

第7回ごみと水を考える集い

(第7回 藤前干潟 伊勢・三河湾のごみと水を考える集い)

日時:2018年1月21日(日)午後1時~4時30分(受付午後0時30分)

場 所:藤前会館(案内図・裏面に掲載) TEL:052-301-3340

所在地:名古屋市港区藤前一丁目742

★記念報告

「庄内川水系アユ遡上100万匹大作戦」
矢田・庄内川をきれいにする会
間野静雄さん

庄内川で2017年夏、初めてアユが釣れました。「アユ遡上100万匹」をめざした取り組みを報告してもらいます。



★特別報告 1

「イオンチアーズ名古屋茶屋店の取組」
イオン名古屋茶屋店チアーズクラブの皆さん

★特別報告 2

「2017年度ヨシ原調査報告」
中部大学 上野研究室の皆さん

★分散会で発表と交流

☆ 全て参加団体が活動報告

☆ そして交流と話し合い:各団体の「活動報告」と「台風21号による奈佐の浜の実態」から『漂着ごみをなくすには何をしたらいいのか?』を話し合います。

📅 10月24日:台風21号がもたらした奈佐の浜のごみの実態



2012年1月に「第1回ゴミと水を考える集い」を開催し、7項目アピールを採択。みんなで漂着ごみゼロ社会をめざしてから6年。「22世紀奈佐の浜プロジェクト委員会」に結集し、7回の奈佐の浜清掃活動と5回のエクスカージョン活動を積み重ねてきました。

今年(2017年)2回目の愛知県・藤前干潟エクスカージョンを実施しました。伊勢・三河湾の「漂着ごみ」の現状を四日市大学の千葉賢教授に報告してもらい、班別交流会で「漂着ごみゼロ」をめざし話し合い交流を深めました。また、子ども企画も、環境省と名古屋市野鳥観察館の協力で潮だまり観察会等を楽しみました。

漂着ごみゼロをめざすためには、自らのフィールドでの活動の大切さと、流域一体の清掃活動と啓発活動、ネットワークが大切なことを再認識しています。

「第7回ごみと水を考える集い」への参加を、伊勢・三河湾、藤前干潟につながる流域で活動いただいている皆さまに呼びかけます。是非、ご参集下さい。



📅 10月8日に皆でこんなにきれいにしたのに!

<呼びかけ団体>

☆土岐川・庄内川源流の森委員会 ☆藤前干潟クリーン大作戦実行委員会 ☆四日市ウミガメ保存会 ☆22世紀奈佐の浜プロジェクト委員会 ☆NPO土岐川・庄内川サポートセンター (以上5団体)

<問い合わせ・事務局>

☆鈴木康平(藤前干潟クリーン大作戦実行委員会)
電話 090-8421-1037
FAX 0568-52-0267
Mail: suzuki.1@re.commufa.jp
<http://cleanupfujimae.jimdo.com/>

ごみが生まれにくい社会創りをめざす7項目アピール 私たちは、呼びかけます。

- 子どもたちが安心して元気に遊べる水辺を取り戻しましょう。
 - たくさんの生きものたちが生息する場を取り戻しましょう。
 - ごみを見つけたら勇気を出して拾いましょう。
 - ごみを捨てない大人と子どもをはぐくみましょう。
 - ごみが生まれにくい社会を創りましょう。
 - 山、川、里、海それぞれで活動する人どうしの繋がりをつくりましょう。
 - 流域全体で人と自然が共生する環境を創りましょう。
- (「第1回～第6回のごみと水を考える集い」で採択しました。)

会場案内図

名鉄バス利用 名鉄バスセンター3F(名古屋駅)から三重交通バス、サンビーチ日光川行き(尾頭橋・日比野六番町経由)「南陽町藤前」下車(目の前にコンビニ有)徒歩5分



三重交通 時刻表

毎時 00分発

名鉄バスセンター
12:00発
↓
熱田六番町
12:20
↓
南陽町藤前
12:41着



- ※ 本取り組みは、2017年後期なごや環境大学共育講座として開催します。
- ※ 本取り組みは、公益法人河川財団(河川基金)の助成を受けて開催します。
- ※ 本取り組みは、一般財団法人セブンイレブン記念財団の助成を受けて開催します。